

平成 29 年度 相談支援部会 検討状況報告書

平成 30 年 3 月 9 日 更新

部会構成メンバー	
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者支援センターあさひ（茨木、坂詰） ・地域生活支援センターサンスマイル（疋田） ・長岡療育園（西） ・相談支援事業所クオリード（池内） ・障害支援係（南雲、田中、木曾） ㊦相談支援センターふかさわ（布川） ㊦障害者基幹相談支援センター（松崎、石黒、齋藤） ・越路ハイム地域生活支援センター（五十嵐） ・障害者相談支援センターとちお（諸橋） ・相談支援事業所桜花園（農人） ・子ども家庭センター（渡邊） ・ピュアはーと〈刀根〉 ㊦障がい者支援センターさんわ（恩田） ㊦…事務局 	
会議開催経過	議題・検討内容
【第 1 回】 平成 29 年 5 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会運営体制の説明・相談支援部会昨年度振り返り ・地域課題事例検討確認・年間スケジュール検討
【第 2 回】 平成 29 年 6 月 8 日	<ul style="list-style-type: none"> ・抽出した地域課題のうち 1 事例について検討を実施。事例概要 の理解と地域課題について共有を図った。
【第 3 回】 平成 29 年 7 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> ・事例から生じた地域課題について、解決方法の検討と提案に向けたとりまとめ
【第 4 回】 平成 29 年 8 月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> ・第 2、3 回でまとめを行った地域課題と取り組み案の提案方法について ・今年度(第 2、3 回)の地域課題検討方法についての振り返り ・昨年度の課題(あぶらげGO)の進捗状況についての共有 ・事例検討と地域課題検討の違いについての確認
【第 5 回】 平成 29 年 10 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の地域課題事例のうち 2 事例目について検討を実施。事例概要の理解と地域課題、個別課題の整理と共有を図った。
【第 6 回】 平成 29 年 11 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・事例から生じた地域課題について、解決方法〈アクションプラン案〉の検討を行った。
【第 7 回】 平成 29 年 12 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> ・事例から生じた地域課題について、解決方法〈アクションプラン〉を作成。3 つのアクションプランがあがる。
【第 8 回】 平成 30 年 1 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の相談支援部会の活動について振り返り・評価を行った。
【第 9 回】 平成 30 年 2 月 8 日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度検討した中之島の事例についての再検討。個別支援における課題について抽出し、解決に向けてのアイデア出しを行った。
【第 10 回】 平成 30 年 3 月 8 日	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の相談支援部会の活動と来年度の活動方針等の確認・共有を行った。

<p>取組方針 今年度の</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の相談業務を行う中で個別の困難事例から地域課題を抽出する。
<p>(全体会・運営会議へ特に報告が必要な内容) 進捗・成果</p>	<p>【第1回】 実施活動期間では、3つの事例を検討予定 提案された事例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関への送迎サービス ・障害者の住まいの問題 ・児童に関する送迎問題 ・行動障害があるなど、マンツーマンでの対応が必要な児童が利用できるサービスがない
	<p>【第2回】 第1回目の部会で抽出した事例のうち「医療機関への送迎サービス」についてインシデントプロセス法を用いた事例検討を実施。事例概要の理解と地域課題の共有を行う。</p>
	<p>【第3回】 グループワークによる地域課題及び解決に向けた取り組みの検討。 全グループがピックアップした地域課題は、「送迎ボランティア」で課題解決に向けた具体的取り組みまでを検討した。【課題等報告書 参照】</p>
	<p>【第4回】 今年度の地域課題検討プロセスと運営会議へ提案を行うためのアクションプラン(案)の作成についての振り返りを部会メンバーで行う。</p> <p><u>現状の検討プロセスにおける課題として</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例となった個別ケースの個別課題と地域課題の整理を行うプロセスが必要 ・地域診断や社会資源の詳細について確認を行うプロセスを設けないと、具体的かつ効果的なアクションプランの作成が困難(ワーキングが社会資源の状況確認からスタートとなってしまう) <p>⇒上記の課題を踏まえながら、今後の検討プロセスに反映していくことが必要となる。</p>
	<p>【第5回】 「行動障害があるなど、マンツーマンでの対応が必要な児童が利用できるサービスがない」という地域課題事例について、インシデントプロセス法を用いて事例内容の共有と地域課題と思われる課題を抽出。併せて事例の個別課題についても、支援の整理と今後の支援の参考になるようなアイデア出しを行う。</p> <p>⇒今年度、1事例目(第1回と第2回の部会)の実施方法の振り返りを受けて、地域課題と個別課題が整理できるようなシートを使用して事例に取り組む。</p>
	<p>【第6回】 福祉サービス等共有実態調査の結果を「地域・社会資源の状況の確認」として全体で行う。グループワークによる地域課題及び解決に向けたアクションプラン案の作成を行う。</p>

	<p>【第7回】 第6回で作成した地域課題及び解決に向けたアクションプラン案について、再度各グループで精査を行い、アクションプランを作成。</p> <p>【第8回】 今年度の相談支援部会の活動について、グループワークで振り返り・評価を行った。</p> <p>【第9回】 今年度ワーキングへ移行した中之島の事例についての再検討を実施。 個別支援における課題についての抽出、解決に向けてのアイデア出しを行い、事例提供者へ還元した（今後の支援に取り入れてもらうこととなった）。</p> <p>【第10回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援部会から提案を行った4つの地域課題（移動入浴ワーキング、あぶらげGO!、中之島ワーキング、行動障害のサービス利用）の取り組み等の進捗状況について共有を行った。 ・1月に実施した相談支援部会の今年度の振り返り・評価内容と来年度の活動方針について、確認・共有を行った。 ・H30年度相談支援部会における地域課題の検討プロセスについての提示をもとに、来年度の進め方について意見交換を行った。
<p>今後の検討の 方向性</p>	<p>相談支援からの課題抽出・解決に向けた取り組み方法の提案と合わせ、相談支援部会における教育機能の強化を図る。</p>
<p>運営会議への 伝達事項等</p>	